

キャラクター名
久野田 実己(くのだ さねみ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー オルクス	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	ヒキニート
オプション		年齢	27	性別	男
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	36 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		R C	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
従者の弓	射撃	4r	-	7		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費	タイ	ス
変異種:オルクス	P	N			
起源種	P	N			
従者	P 有為	N 劣等感			
シャイニー・サン	P 執着	N 不快感			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	6	残り財産P:	6		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンソリテイト:ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-1(下限値7)								
リフレックス:ブラム=ストーカー	2	2	リアクション	-	-	-	-	
効果: C値-1(下限値7)								
意志なき者の舞い	1	1	リアクション	至近	自身	対決	従者	
効果: ダイス+LV個								
血霧の盾	2	1	リアクション	-	-	対決	-	
効果: C値-1(下限値6)/HP5点消費/シナリオLV回								
赤色の従者	1	5	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 全ての能力値3、HP[LV×5+10]の従者作成								
血の絆	1	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: シナリオ終了まで従者を存在させる								
赤河の従僕	5	基3	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 従者の能力値全てを+LV								
愚者の兵装	1	基4	常時	至近	自身	自動	従者	
効果: 従者の弓×1								
万色の檻	3	5	セットアップ	至近	自身	自動	Dロイス	
効果: R間あらゆる判定D+[LV×2]/シナリオ3回								
赫き弾	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV×2]/HP2点消費								
忌まわしき砲弾	3	3	メジャー	-	範囲(選択)	対決	従者	
効果: 対象を範囲(選択)に/シーンLV回								
怒涛の狩人	3	3	メジャー	-	-	対決	従者/リミット	
効果: ↑と組み合わせ/攻撃力+[LV×5]								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: ダイス目1つを10にする/シナリオLV回								

27歳独身男性。極度のめんどくさがりで引きこもりの陰キャ。元タヒキニートだったため「UGNに入れば金が貰えるのでは？」という思考ですげえ気軽にUGNに入ったのだがそんなに甘い組織ではなかったのてちょっと後悔している。情報収集やレネガイド研究など引きこもりながらやれる仕事を好んでおり、あまり表に顔を出さない。
死ぬほど体力がない。運動という行為が世界で一番嫌い。マラソン大会とか常にビリだった。オーヴァードになってからもそれは変わらず、従者に仕事の大半を押し付けたり、「箸より重い物持ちたくねえしできれば一歩も動きたくねえ」などと言って《テレネシス》で物を運んだり持ってきたりしている。陰キャなので都合が悪くなら《透明存在》で消える。最低。クズ。

メイド服を着た能力値がクソ強い従者を常に側に置いて情報収集なり戦闘なり挙げ句の果てには代わりに攻撃を避けてもらったりなどしている。メイド服を着せている理由は「だって従者つつたらメイドだろ」などと供述している。名前をつけたら一人の人間として愛着が湧いてしまいそうだから「おい」だとか「お前」だとか呼んでいる。やってることはクズだが一応従者が変に意思を持って自分も従者も苦しむなどということがないように、という気遣いではあるらしい。

○備考
幼い頃から自分は全てにおいて人より劣っていると感じており、「どうせ自分なんて何をやってもダメだ」という考えからだんだんと自分では何もしない面倒臭がりな人間になっていった。彼が生み出す「なんでもできる強い従者」は弱くて何もできない自分への劣等感の裏返しであり理想の姿でもある。

一人称:俺
二人称:お前
「働きたくなえ、外なんか出たくねえ。そもそもここから一歩たりとも動きたくなえ…」
「…マジかよお前、正気か…？俺には無理だわ…」

めんどくさいな→mendokusaina→kunodasanemi

